

クリーンセンターたちむにいが 運営を開始しました

クリーンセンターたちむにい(泉町2002番地)は2月28日に竣工し、3月1日に運営を開始しました。特色やこれまでの歩みを紹介します。

☎新清掃工場準備室・内線4012

🏠 クリーンセンターたちむにいの特色

環境汚染物質を抑える最新の焼却炉

たちむにいは、ごみの質に対応して燃焼用空気の吹き込み量などを調節し、どのごみも900℃以上の高温で焼却を行います。安定した高温での焼却は、環境汚染物質であるダイオキシン類を分解します。

余熱エネルギーの有効活用

ごみ焼却時に発生する排ガスの熱によってつくった蒸気を利用して、蒸気タービンを回し、発電します。発電した電気は、たちむにいの照明やごみ焼却設備などに活用し、余った電気は外部の事業者へ売電します。また、売電した電気の一部を市が買い、本庁舎などへ供給することで、電気の地産地消に取り組みます。



蒸気タービンと蒸気タービン発電機

災害時でも安心

たちむにいは耐震性や浸水対策にも優れています。大規模災害等が起きた際には、設備の安全を確認した後、すぐに再稼働しエネルギー供給等を行います。

🏠 完成までの歩み

- 平成25年2月 ● 新清掃工場の候補地を発表
- 令和元年6月 ● 新清掃工場整備運営事業契約締結
- 令和2年7月 ● 工場棟等の建設工事に着手
- 令和3年6月 ● 新清掃工場の施設名称を「立川市クリーンセンター」と命名
- 令和3年7月 ● 立川市クリーンセンター愛称の募集(公募による選考)
- 令和4年4月 ● 立川市クリーンセンター愛称「たちむにい」の公表
- 6月 ● 立川市クリーンセンター運営基本方針『たちむにい宣言』の策定
- 11月 ● 火入れ式
- 令和5年3月1日 ● 竣工式

一般見学を開始します



- 一般見学 3月20日(月)から開始します。予約は不要です(🕒午前9時～午後5時[毎月第1月曜日(祝日と重なるときは、翌平日)を除く])
- 団体見学 5月8日(月)から開始します。予約が必要です。予約方法等くわしくは、今後市ホームページなどでご案内します。

たちむにいのヒミツ



管理棟のロビーにある多摩産木材で作られたアートウォールは、大山小、九小の児童が授業の一環として、制作に参加しました。また、ロゴマークは明星大学デザイン学部所属の学生のアイデアをもとに決定しました。多くの方の協力があり、たちむにいはつくられました。

竣工式を行いました

3月1日に竣工式を行いました。当日は、市長や、市議会議長、立川市自治会連合会会長が来場し、テープカットを行ったほか、大山小3年生の柳川鼓青さんが竣工を記念して太鼓を演奏しました。



テープカットの様子

隠れた魅力?夜のたちむにい

たちむにいは24時間稼働しており、夜になると、暖色系の照明によって、上品な外観に変わります。ウォーキング中や仕事帰りにチェックしてみたいでしょうか。



泉町西公園から撮影

東日本大震災の犠牲者に哀悼の意を表し、3月11日(土)午後2時46分に黙とうをお願いします☎総務課・内線2593